

メ ッ セ ー ジ

神奈川県生活協同組合連合会

代表理事 當貝 伸一 様

神奈川県生活協同組合連合会第69回通常総会のご開催を心からお喜び申し上げます。

また、日頃からのご活躍に敬意を表しますとともに、神奈川県労福協に対するご支援・ご協力に深く感謝を申し上げます。

さて、私たちの生活環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界的に広がり、国内外の経済は停滞を招き、国内においては雇用の喪失などに不安が広がるなど歴史的な影響を及ぼしています。

また、貧困の格差はより深刻化し、社会の至るところで分断が生じて、多様性を否定するような動きも強まり、社会の持続可能性の危機はさらに高まっています。

加えて、気候変動による自然災害は、毎年、猛威を振るい「災害大国日本」に住んでいる現実を思い知らされています。また、公的年金以外に必要な「老後資金2000万円問題」は、現役世代に大きな不安をもたらしています。

このような環境の中で、私たち労働福祉団体は、社会システムの歪みから生じる貧困者層の増加に対して「公助機能」の強化を求める運動を展開するとともに、労働福祉団体、協同組合、NPO等との連携による「共助機能」の発揮が強く求められています。

私たちは、陰しく難しい時代背景の中で社会変化を見据えつつ、持続可能な社会の構築に向けて「公助」機能の強化を求める運動と「共助」機能の発揮を強める運動を進め、生活の向上と地域社会の発展に寄与してまいります。

結びに、神奈川県生活協同組合連合会のますますご発展、ご繁栄を心よりご祈念申し上げます。

2020年6月吉日

神奈川県労働者福祉協議会

会 長 吉 坂 義 正

